

# ケアマネジャーの立場と役割について

～ 事例を通しての学び ～

居宅介護支援事業所  
きわ

小池 朗子



# ターミナルケアマネジメント

- 在宅での看取りの疾患



末期がんの悪性腫瘍

ケアマネジャーとしてターミナル期の利用者様が必要な居宅サービスを円滑に利用できるように調整等を行う

- 令和6年改定より

- 『末期の悪性腫瘍に限定しない』

ことで医師が一般に認められている医学的知見に基づき、回復の見込みがないと診断された方が対象となり、老衰のかたも含まれるようになった。



# ケアマネジャーのターミナルケアマネジメント 加算の算定

自宅で最期を迎えたいと考えている利用者様に対し、通常よりも訪問の回数を増やすことで状況を把握し、医師やサービス事業所に必要な情報を提供する事を評価するものとなっている

- ・終末期の医療やケアの方針に関する利用者または家族の意向を把握して上で、利用者の死亡月及び、死亡日前14日以内に2日以上同意を得て、利用者の居宅を訪問している必要がある
- ・ターミナルケアマネジメントを受ける事に同意した利用者について24時間連絡体制を確保している
- ・利用者の心身の状況等を記録して、主治の意見及びケアプランに位置付けたサービス事業所に情報を提供する



『人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセス  
に関するガイドライン』

参考

本人の意思を尊重した医療・ケアの方針が実施できるよう  
多職種が連携し、本人、及びその家族と必要な情報の共  
有等に努める事が求められている



在宅で最期を迎えられることで心がけている事

『少しでも不安が緩和できるようサポート。  
ご本人、ご家族様が在宅生活を続けられるよう』

『チーム作り』

『チームで共有』





在宅で最期を迎えられることで心がけている事

○ケアマネジャーの役割○

在宅で生活を送る中、『その人がその人らしく生きていけるよう、』

支援・提案



ケアチームが一丸となりその人、家族を支えていく



在宅で最期を迎えられることで心がけている事

○チームの力が凄いと感じる！！！！○

変化⇒報告⇒共有



『自宅だからできる強み』

その人に関わる事ができる時間(とき)の大切さ





# 在宅で最期を迎えられることで心がけている事

最期をどこで、どのように過ごされるか？

『自宅で過ごしたい』

理由は10人10色⇒思い、葛藤、介護負担？



自分たちに何ができるのか



それぞれチームでの役割



## 在宅で最期を迎えられることで心けている事

- ・その方の生き方を応援できる立場、時間(とき)を共に過ごさせて頂ける
- ・立ち会えること



- ・様々な方の生き方、生きるパワーを教えていただく



『出会いに感謝』





大好きなお父さんと毎日してた  
散歩に行きたいなあ・・・

ご清聴ありがとうございました

